

書道研究30年の研究と実践の成果！ 草書のコツと（斬新な?!）練習方法

なぜ草書は難しいのか？（ついでに「ひらがな」も）

- ・画数が少ないので見映えがしづらい（簡より繁が観るに堪える）
- ・点画が省略されているのでバランスが取りづらい

草書のコツ

- ・ **中鋒が大原則**（塗るように書いてはいけない）
- ・ **転折に注意する**（中鋒度合いを保つ）
- ・ **トまる所を見つける**（「止まる」ではなく「留まる」）
- ・ **左旋回にも注意する**（「ひらがな」でも使える）

★知っておいてほしい概念（専門的ですが・・・）

篆書の筆法・隸書の情趣・草書の筆勢

魏晉の法度から離れないこと（風韻を外さないこと）

練習法

- ・ マッキーペン練習法
- ・ ワリバシ練習法
- ・ その後に臨書をする

（真草千字文を入り口として、おうぎしせきとく 王羲之尺牘・じゅうしちじょう 十七帖
をなら倣う。）